

事業所名

ぽっぷあつぷ

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

2025 年

3 月

15 日

法人（事業所）理念	大人も子どもも尊敬しあい、これからの輝く未来を共に作りあげていきます。（大人や子どもすべての人に平等である時間が未来への「夢」や「希望」に満ちあふれ共に育ちあえる時間となるように、我々は最善を尽くしてまいります）		
支援方針	遊びの中の、「学び」「挑戦」「出会い」。遊びを通して、様々な経験や体験を積み重ねることで、「自分を信じる力」「挑戦する力」「生きる力」を伸ばせるように支援していく。また、一人ひとりに合わせた切れ目のない療育支援を目指す。		
営業時間	9 時 30 分から	18 時 30 分まで	送迎実施の有無 ○あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	来所時、送迎時の子どもの健康状態を把握し職員間で共有をする。 活動スケジュールの提示を行い見通しをもてるようにし、日常生活にも生かせるようにしていく。 基本的な生活習慣や身辺自立のスキルを獲得できるよう支援する。（着脱、トイレの使い方、手洗い、整理整頓、身だしなみ等）	
	運動・感覚	サーキット遊びやボール遊びなど体を大きく動かす遊びを通して、体幹を鍛え、姿勢保持を促す。 水遊び、粘土遊び、スライム遊び、寒天遊び等を通して、様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う。 製作活動を通して、ハサミ、折り紙、セロハンテープ等、指先の動きをコントロールする力をつけていく。	
	認知・行動	五感を活用した遊びや製作、感触遊び等を通じて、必要な認知の習得をする。 製作活動の中で、色、形、重さ、柔らかさ等の感覚を養う。 タイムテーブルの確認による時間の意識や経過を感じられるような支援をしていく。	
	言語 コミュニケーション	遊びを通して相手に自分の思いを伝える方法を身につける。（言葉、ジェスチャー、カード等、個に応じた伝え方） 言語/非言語を用いて、コミュニケーションの疎通性を向上させ、自分の想いが伝わった経験を積めるようにする。 帰りの会の振り返りの時に、みんなの前で感想を発表し、他者に聞いてもらう経験を積み、人の話を聞くことの大切さに気付けるように繋げていく。	
	人間関係 社会性	ソーシャルスキルトレーニングを通して、挨拶、感謝や謝罪などの表現の仕方を練習し、友だちとの関わり方を体験する。 製作活動、グループゲーム等を通じて、友だちとのやり取りを楽しみながら、協調性を身につけられるようにする。 スーパーやレストラン等で、お金を払う、袋に詰める、注文すること、また食事のマナーやルール等の体験を通して、社会性を学ぶ。	
家族支援	家庭での困りごとに対する相談援助、助言、サポート ご家庭でも取り組みやすい支援のご提案 延長支援	移行支援	学校などへの情報共有 移行支援会議・カンファレンスへの参加
地域支援・地域連携	・他の通所事業所との情報交換 ・関係保育所、学校等との連携、情報共有・必要に応じ支援会議を行います。 ・地域の公共施設の利用やイベントへの参加	職員の質の向上	・新人職員研修 ・職員の勉強会や研修会への参加 ・職員の資格取得等
主な行事等	お誕生日会、季節の行事（お花見、七夕祭、夏祭り、芋煮会、クリスマス会、初詣、節分、お雛様会等）		